

選挙出前授業

●11月2日(月)2年生が総合的な学習の時間で「選挙出前授業」を受けました。兵庫県選挙管理委員会の武田丈蔵委員長から選挙の意義についてお話をお聞きし、同委員会小川書記長から選挙の仕組み等についてスライドを交えてご説明いただきました。武田委員長は地元の生徒たちに選挙の意義を伝えることがご自身の使命と位置づけ、「社会をよくするために投票する、自分の1票が県や国の将来を左右することになる」という意識を持って投票してほしい。問われるのは選ばれる者だけでなく選ぶ者である」と熱く語られました。

生徒代表の2年M君は、「投票しないことは自分の意志を伝えるチャンスを逃していることになる。自分たちが若者の投票率低下に歯止めをかける」と力強く謝辞を述べました。講演会の模様は「ベイコム地元ニュース」で放映されました。



講演後の質疑応答

花里小学校土曜教室

●11月7日(土)、2年4組Iさんと2年7組Tさんが花里小学校土曜教室で講師を務めました。小学生が自習課題に取り組むのをお手伝いするもので、Tさんは将来の進路選択の参考になればと思って参加したそうです。「楽しそうに勉強をする子どもたちがうらやましい」と感想を述べていました。11月21日(土)には、2年Oさん、Yさん、Bさん、1年Nさんが、「やきいも」と「俳句」で子どもたちと触れ合いました。12月5日(土)には「もちつき」が予定されています。参加してみようと思う人は学年主任まで申し出てください。



次のステージに向けて

●3年生は総合的な学習の時間で総合特別ゼミを選択し、進路に向けた学習をしています。『就職講座』を選択している生徒は、11月9日(月)「着こなしセミナー」、11月16日(月)「働くときの基礎知識」と題した特別講座で社会人になる準備をしました。

一方、進学を目指す生徒は追い込みに入りました。昼休みや放課後、図書館や教室で机に向かう姿には鬼気迫るものがあります。厳しい冬を超せばサクラ咲く春がやってきます。

If Winter comes, can Spring be far behind?

がんばれ、3年生!!



高校生心のサポートシステム研究授業・研修会



●11月11日(水)「高校生心のサポートシステム研修会」を実施しました。先日の白駒 妃登美さんの講演に続く第2弾です。白駒さんからは歴史を通して日本人としてのプライドを学びました。この日は6時間目人権LHRでコミュニケーションと思いやりの心について考えました。1年生は「役割交換手紙」を書くことで、他者の立場になって物事を捉えたり自己洞察を深めたりしました。2年生は「紙上での傾聴・共感体験」と題したLHRで、文字と口頭での応答の違いに気づき、言葉の持つ力について考えました。研究授業になった2年8組のLHRには他校から15人の先生方が参加されました。放課後は、尼崎市教育委員の仲島 正教先生から「あ〜よかったな あなたがいて」と題した講話をお聞きしました。外は北風が吹く寒い日でしたが温かい気持ちになりました。今回は教員の研修会でしたが、いずれ生徒の皆さんにもお話ししていただく予定です。

総合文化祭報告 *放送メディア部*

●またまた放送メディア部がやりました。11月15日(日)に行われた第39回兵庫県総合文化祭放送文化部門の決勝大会で、ラジオ番組小部門ドキュメントで銅賞、テレビ番組小部門で奨励賞を受賞しました。ラジオ番組「献血—16歳からできること」は全国大会に出した「親孝行—受け継ぐ思い」に続くヒューマンドキュメント第2弾です。テレビ番組は「18分」。これが何の数字かわかりますか。18分が30分を超えるようになれば金賞をいただけるかも!?



新人戦県大会めざして *バスケットボール部*

●文化部は11月の総合文化祭で一斉に発表・コンテストが行われますが、運動部は10月から2月にかけて新人大会が行われます。テニス、バドミントン、卓球、柔道、剣道はすでに県大会を終え、来春の総合体育大会に向けスタートを切っています。このコーナーでは今後、新人大会に臨む運動部を紹介していきます。



初回は男女バスケットボール部です。先日行われた北阪神大会で、男女とも第3位に入り、年末から行われる阪神大会の好シードを得ました。

女子は部員15人マネージャー2人で県大会をめざします。キャプテンのRさんは「今回3位になれたのは先生のおかげです。これから目標の県大会に向けてがんばります。」と力強く語ってくれました。男子は部員22人マネージャー3人です。キャプテンの堀くんは「先輩たちに続いて今年も県大会に出ます。」と、3年連続の県大会出場を誓ってくれました。県大会は2月6日から始まります。

めざせアベック出場!!

